

放置自転車 駐輪場の対応は



神田泰孝議員



気持ちよく利用できる駐輪場に

自転車放置禁止区域では、条例に基づき、一定期間を超えて放置された自転車や原動機付き自転車等は保管場所へ移送しているが、丸亀駅東西・地下駐輪場への見回りや撤去などどのような状況なのか。利用者が不便を感じないように対応すべきだが、いかがか。



A

都市整備部長 駐輪場では、駅周辺と同様、指定

管理者が日常業務として見回りをを行い、警告札の貼付け、所有者照会、引取り依頼文書の発送等を行っている。

これまで撤去回数が増加や一時移送など対応策を検討してき

たが、当該手続きには時間を要し、文書発送後は引取りまでの猶予期間が必要である。

なお、長期間放置されているものは、場所の移動を含め、駐輪場を利用できるように対策を検討したい。

新市民会館の整備 市民説明会を



水本徹雄議員



市民会館建設予定地

11月10日に開催された新市民会館整備意見交換会では、市民の声が十分に届けられなかったのではないかと。当日、会場の大きさの関係で入場できず、時間の関係で質問できないなど、次回開催を切望される声もある。再度、市民への説明や意見交換会の機会を設けるべきではないか。



A

産業文化部長 当日、意見交換会の会場で発言できなかつた参加者などから、翌

日以降、窓口や電話・メール等で意見が寄せられている。大規模な会では、時間的制約など様々な要因から発言できなかった人もおり、開催規模や進め方

に工夫が必要であると認識している。

引き続き、事業の進捗に合わせ、市民と一緒に考える車座集會等の場を設けるなど、誰もが新市民会館を適切に利用できるように意見を聞いていきたい。

人権意識と パートナーシップ

Q



岡田 剛議員

令和元年度の人権問題等意識調査では、差別や人権侵害を黙って我慢するという回答が半数近く占めている。本市として、この結果をどのように受けとめ、向き合おうとしているのか。また、パートナーシップ制度の制定に向けた進捗状況は。

A

総務部長 人権侵害を感じた時、相談先として行政機関を選んだ市民の割合が大

変低いため、今回の調査結果を踏まえ、今後、さらに相談窓口の周知や安心して利用できる体制整備に努めたい。

パートナーシップ制度は、多



多様な個性を認め合うまちに

様性を認め合い、人権を大切にするまちの実現に意義のあるものである。

当事者に寄り添った内容とするため、導入に向けた研究や検討を進め、来年度中に具体案を示せるように取り組むたい。



Q



中谷真裕美議員

多くの人が綾歌・飯山地区から坂出市内へ通学、通勤し、JR坂出駅を利用して利用している。路線バス島田岡田線と本市コミュニティバスの乗り換え・連携など、坂出市への利便性を求める声が多いが、坂出市や関係団体との協議は。

A

都市整備部長 綾歌・飯山地区から坂出市へのアクセスに関して、一定のニーズ

は認識しているが、市内の利便性の低下、路線延伸による事業者負担や、便数への影響も考えられる。ニーズ面だけでなく、地域公共交通の持続可能性や使

いやささなど、総合的な観点から考える必要がある。

今後、ニーズの高い各方面へのアクセスを考慮し、利用促進を図れるように、周辺市町と地域公共交通の課題解決に向けて取り組む広域連携体制の構築に向け、進めていきたい。



バス路線 坂出市への拡充は



多くの利用につながるように

意見書3件可決・提出

意見書案第3号

選択的夫婦別姓制度に関する
議論を求める意見書

選択的夫婦別姓制度に係る多様な意見がある中、今日の社会の変化等を踏まえ、同制度に関する積極的かつ十分な議論を、国に対し強く求める。

意見書案第4号

離島振興法の改正等を求める
意見書

令和4年度末で離島振興法が失効を迎える中、離島の現状を踏まえ、同法を改正の上、延長し、引き続き令和5年度以降も離島振興政策を推進するよう、国に対し強く求める。

意見書案第5号

治水対策の強化等を求める
意見書

今日の内水浸水対策の重要性にかんがみ、治水対策の強化と併せて、水路等の総合的な対策を早急に講じるよう、国並びに県に対し強く求める。

- 日にち 10月28日(木)
- 講師 仁賀順子 先生
ハラスメントコンサルタント
- 内容 ハラスメント～理解・防止・対応～



人の尊厳に関わる人権問題であるハラスメント行為。セクハラ・マタハラ・ジェンハラなど、多様なハラスメント行為への理解を深めました。

議員研修

- 日にち 12月14日(火)
- 講師 西成典久 教授
香川大学経済学部
地域社会システム学科
- 内容 公共空間から考える
丸亀のまちづくり



歴史や自然環境など、魅力にあふれた丸亀市。地域の資源を最大限に生かし、まちなか再生、そして住みやすく、歩いて楽しいまちづくりをみんなで…。

委員会審査

市長から提案された議案について、委員会ごとに審査しました。



委員会審査

教育民生委員会

■ 審査した議案

議案第72号の関係部分、
73号、75～78号

主な質疑

Q 委員 綾歌中学校屋内運動場の改修時期と、大規模改修工事等の早期実施時の補助金への影響は。

A 教育部 令和6年度から改修する予定である。早めた場合、計画変更が必要だが、補助金への影響はない。

Q 委員 ひとり親世帯臨時特別給付金の返還金に関して、給付対象者への周知は十分だったのか。

A 健康福祉部 広報紙やホームページ等で広く周知するとともに、児童扶養手当現況届の提出時に案内するなど、十分な事業実施に努めた。

Q 委員 特定不妊治療補助金の申請者数は。また、1回10万円までの補助で十分なのか。

A 健康福祉部 申請件数は昨年度42件、今年度は所得制限の撤廃等があり、10月の時点で81件と増加している。治療方法によって負担が上回る場合もあるが、令和4年4月からの保険適用が検討されている。

審査結果

原案可決

都市環境委員会

■ 審査した議案

議案第72号の関係部分、
79～97号

主な質疑

Q 委員 農業収入安定化支援対策事業補助金の目的は。

A 産業文化部 全国農業共済組合連合会が取り扱う収入保険制度への加入者を対象に、コロナ禍で厳しい経営の農業者を支援するものである。



Q 委員 橋梁補修の優先順位は。

A 都市整備部 橋梁長寿命化修繕計画の策定時、全橋梁を点検

しており、計画に基づき順次、必要な修繕を行っている。

審査結果

原案可決

総務委員会

■ 審査した議案

議案第72号の関係部分、
74号、98号、請願第2号

主な質疑

Q 委員 SDGs 寄付金瀬戸内オーシャンズX活動支援金の内容は。

A ポートレース事業局 海洋ごみ問題解決のために日本財団と岡山、広島、香川、愛媛の瀬戸内4県が連携した新プロジェクトの活動を支援し、市として海洋ごみ等の課題に取り組むものである。

審査結果

原案可決
請願採択